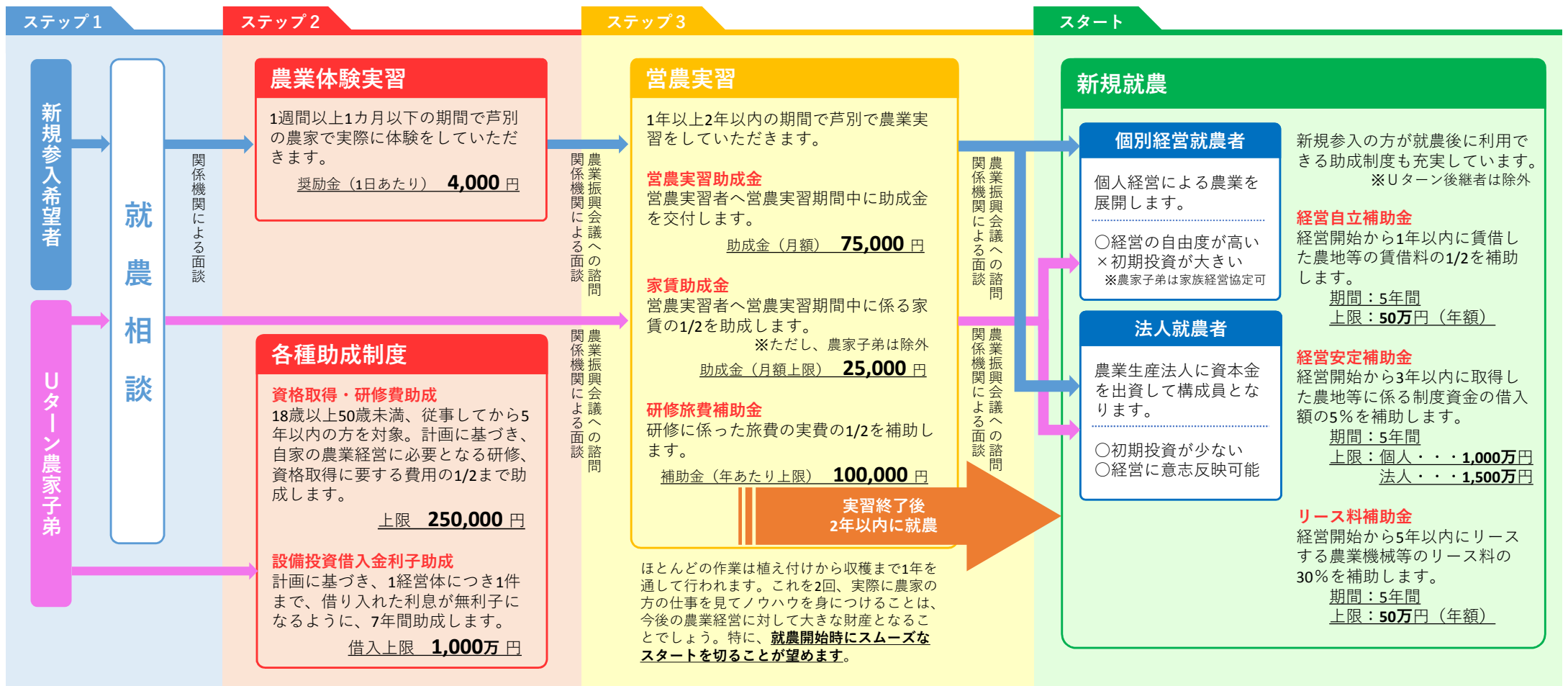


芦別で農業を生涯の仕事にしたい。 そんな方をサポートする制度です。

農業をしたい、自然の中で暮らしたいというご希望をお持ちの方は近年数多くいらっしゃいます。しかし、夢を実現するために必要な事を具体的に知っている方はあまり多くありません。準備不足・計画の甘さで挫折されては本当に残念なことです。やるからには、絶対に成功して欲しい。それは私たちの偽らざる望みです。農業にはやはり適性があります。相性と言ってもいいかもしれません。それを見極めた上で、本格的に就農準備をしても遅くはないのではありませんか？ そんな思いから、芦別市では、短期の農業体験の制度を用意しています。まず、ここであなた自身の気持ちと農業の実感、そして芦別の街を知ってください。そのうえで、次のステップに進める方の登場を私たちは心待ちにしています。



例えば脱サラしてメロン栽培を目指すAさん

40歳になったら自然の中で作物を作って生活したいと考えていたAさん。そろそろその年齢が近づきましたが、具体的などうしていいのか見当もつきません。



電話で相談したり、資料を集めたりして検討しましょう。

以前から憧れていた、北海道の事情を知りたくて「北海道農業担い手育成センター」へ。そこには、道内各地の新規就農支援の資料がいっぱい。担当者に自分の希望を話すと、とても親身に相談に乗ってくれました。



実際に自分を試すチャンスです。



そこで、芦別のことを知る。気候も穏やかで、興味のあるメロン栽培が盛んとのこと。資料を見ると体験実習の制度もある。自分に合うかどうか試すにもいいチャンスだと早速応募した。

自立した農業経営者になるための準備期間です。

体験実習を終了し、いよいよ就農に向けてスタート。会社を円満退社して、2年間の農業実習に突入。実習とはいえ、営農実習助成金が出るから、生活も安心。



さあ、農業経営のスタートです。

自信もついたところで、いよいよ新規就農者として独立。農地を世話してもらい、退職金と借入れで就農準備をする。借入補助や利子補給など様々な制度を活用することで、長期の返済計画もOK! 実習時代に知り合った先輩農家からもたくさんのアドバイスをいただいて、第2の人生に向かって頑張るぞ!



Q & A

Q. この制度を受ける資格は？審査はどんなものですか？

特別な資質が必要なわけではありません。本市に居住して、農業経営によって自立しようとする意欲と可能性があると認められる方をバックアップします。年齢としては18歳以上50歳未満の方を対象にしていきます。審査は関係機関による面談、農業委員会への意見聴取、農業振興会議への諮問等です。

A.

Q. 芦別に適した作物は何ですか？

芦別は水稻、メロン、馬鈴しょ、食用百合、花き、南瓜など、比較的色々な作物が栽培されていますが、新たに経営を開始しようとする方には、施設野菜（メロン等）が初期投資が少なく、経営面積が小さくて済むのでお勧めしています。

A.

Q. 就農するときに必要な物は？金額はどれくらいかかりますか？

農業を本格的に始めるには、どうしてもまとまった準備資金が必要になります。各種補助や利子補給は、その負担をできるだけ軽くして就農しやすくするためご用意しています。

就農のために必要な物の一例

※栽培する作物、規模などにより異なります。以下はあくまで一例です。

- 農地・・・2ha
- トラクター・・・30ps1台
- ハウス・・・330㎡×10棟
(花・野菜)
- ロータリー・・・1台
- 軽トラック・・・1台
- 除雪機・・・1台

A.

Q. 地域のつながりってどのようなものですか？

農業を始めるには、周りの方との協力が必要となることもあります。そのため行事には積極的に参加するなど、地域社会に溶け込む努力も大切になります。

A.

Q. 収入がどれくらい見込めるのか不安なのですが・・・

農業は自然相手ですから、その年の天候によっても収量・品質が大きく左右されます。また、市場価格の動向や、栽培する本人の技術にも大きく関係するため一概には言えませんが、目安として下記のようにお考えください。

【メロンの場合】（夫婦2人）

メロン70a栽培、後作のほうれん草15aとして所得250万円

なお、営農実習終了後5年で所得250万円を目指した営農計画を立てることになります。

A.

Q. 冬場はみなさんどうしているのでしょうか？

農作業の無い冬季間（12月～2月）は、北海道農業大学校等で経営・管理研修を行っています。

A.

Q. 就農して困ったり、行き詰ったりしたら誰に相談したら良いのでしょうか？

市役所の農林課農政係やたきかわ農協芦別支店営農担当でも各種相談に応じています。お気軽にご相談ください。

A.